

本日の内容項目 《 よりよい学校生活、集団生活の充実 》 【A・B・C・D】（○で囲む）

A：主として自分自身に関すること

B：主として人との関わりに関すること

C：主として集団や社会との関わりに関すること

D：主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

本日の主題名 《 集団での役割 》

【1】主題解釈：この主題を学ぶ意義を捉えよう。

(1) まず「内容項目」について、自分自身の捉えを書き出してみましょう。

		自分なりに考えて（自己理解）	他の先生方と話して（他者理解）
価値理解	① この内容項目の 大切さ ※それはなぜ大切なのでしょう	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちは、今もこれからも何かしらの集団に属しており、その中で充実した生活を送ることが大切だから。 よりよい学校生活を目指すことで、学校生活が明るく楽しいものになるから。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人が尊重されるためには、自分の位置や役割を自覚して責任を果たすことが大切。
人間理解（誰にでもある弱さ）	② この内容項目の 難しさ ※いつでもできますか。誰に対してもできますか。	<ul style="list-style-type: none"> 集団の中では、自分がしなくても誰かがやってくれると思ってしまう。 自分と気が合わない人と協力してよりよい集団や学校生活を築いていこうと思わない。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の役割の意義を見出せない。 自分のやりたいことを優先してしまう。
人間理解（弱さを越えてよりよく生きようとする強さ） 深まった価値理解（新たな気づき）	③ それでもなおの大切さ ※難しさを越えて大切にしたいのはなぜでしょう。	<ul style="list-style-type: none"> 他人任せにしたり気が合わない人と協力することに難しさを感じたりすることもあるが、自分自身が集団の中で何をどのようにしたらよいかと考え実行することで、いきいきと生活できるから。 	<ul style="list-style-type: none"> 集団への所属感をもつことができる。 自分の役割と責任を自覚することで、充実した集団生活を送ることができる。 集団の中で役立つ喜びを感じる。

(2) 学習指導要領を見てみましょう。

④学習指導要領の該当ページに書かれている「大切さ」や「難しさ」、「指導の要点」など。

- 学校における学級集団、児童会やクラブなどの異年齢集団だけでなく、地域社会においても、遊び仲間や各種少年団体などの身近な集団において、自分の立場やその集団の向上に資する自分の役割、個人の力を合わせチームとして取り組んでこそ達成できることなどを自覚して、様々な活動に積極的に参加できるようにしていくことが重要。
- 様々な集団での活動を通して、集団を支えているのは自分たち自身であるということに気付かせると同時に、集団における自分の役割を自覚し責任を果たそうとする態度を育てるよう指導することが大切。

(3) 「本日の主題」に焦点化して考えてみましょう。

⑤本日の主題はなぜ、児童生徒にとって大切なのだと思いますか。

- 集団の中でのそれぞれの役割の大切さに気づき、自己実現したり、他者のために役立ったりすると、自己肯定感が高まり、いきいきと生活できるから。
- 一人一人が自分の役割を果たすことで、集団の質が高まるから。

⑥ ⑤に照らして、本学級の児童生徒は、どのような実態にありますか。（できているところ、まだのところ）

○以前に比べて、子どもたち同士が、同じきまりや目標に向かって動けるようになった。

△主体的に考えて行動できにくい児童、「自分はしなくてもだれかがやる」と人任せにしてしまう児童、仕事に対する責任感が低い児童がいる。

どんな指導の方法で授業するか、考えましょう。まず「教材」を見てみましょう。

【2】：教材のどこを用いて授業を作るのか、考えよう。

本日の教材名《二十五人をつないだ金メダル》 ㊦・中 第《6》学年 出版社・教科書名《日本文教出版》

⑦登場人物の役割を捉えよう（主題に照らして）

※主人公はどんなことに悩んでいますか。また他の人物は主人公にとってどのような位置にいますか。

【主人公】けがで代表メンバーに選ばれず、テストジャンパーを複雑な思いで引き受けていた。

【原田選手】西方さん（主人公）が貸したアンダーウェアを着て競技に臨んでいた。

「おれじゃないよ。みんな、なんだ。みんな。」と泣きながらインタビューに答えた。

【他のテストジャンパー】西方さん（主人公）の「みんなで、飛ばせよう。メダルをとらせよう。」という言葉に賛同した。

⑧主人公の悩み・葛藤・迷いなどの「難しさ」の部分はどこでしょうか。また、「難しさ」を越えてよりよく生きようと決心したり、明るい気持ちになったりする部分はどこでしょうか。

けがで代表メンバーに選ばれず、テストジャンパーを複雑な思いで引き受けていた。



いつも同じ道具を使うことを大切にする原田選手が、自分のアンダーウェアを着ていた。

「そうか。そうだったんだ…。」

【3】授業のねらいとゴールの姿、それを導く発問と板書を考えよう。

⑨ねらい：「〇〇する活動を通して、〜〜しようとする道徳的な判断力（道徳的心情、実践意欲と態度）を高める」	ねらい：「心に長野の金メダルがずっしりと重く残っている西方さんの思いを考えることを通して、目立たなくても自分の役割を果たすことで満足感や充実感を感じられることに気付くとともに、自分の役割をしっかりと果たそうとする心情を育てる。」
⑩ゴールの姿：⑨のねらいが達成されたとして、授業の最後には、例えばどのような言葉が児童生徒から出てくるとよいでしょう。複数考えてみましょう。	「人からほめられなくても、大切な役割がある。」 「たとえ自分が主役になれなくても、みんなのために自分のできることを全力でやるのが大切。」 「自分もみんなの役に立てる。役に立ちたい。」
⑪そのゴールに向けた展開として、⑧で見た主人公の「悩みや葛藤など」を捉えさせる発問はどのようなものが考えられますか。	「長野オリンピックに選手として出場できない西方さんは、テストジャンパーの依頼をどんな思いで引き受けたのでしょうか。」
⑫そのゴールに向けた展開として、⑧で見た主人公の「難しさ」を越えてよりよく生きようと決心したり、明るい気持ちになったり」を捉えさせる発問はどのようなものが考えられますか。	「リレハンメルオリンピックで銀メダルをとった西方さんは、どんな思いで選手たちを見ているのでしょうか。」